

## 手順2 取引内容を確認(承認実行)

内容確認[総合振込(給与・賞与振込/口座振替)]画面が表示されますので、取引内容をご確認のうえ、「確認用パスワード」「トランザクション認証番号」を入力し、「承認実行」ボタンをクリックしてください。

※ワンタイムパスワードをご利用のお客さまは、ワンタイムパスワードを入力してください。

**取引内容**

**確認用パスワード**

**Sign 65443987**

**承認実行**

表示時間: 60秒

- ①取引種別
- ②振込指定日
- ③件数
- ④支払金額合計

**トランザクション認証番号**

(画面は「総合振込」の場合です。)

※口座振替の場合は、「トランザクション認証番号」「ワンタイムパスワード」の入力欄は表示されません。

※総合振込の場合、取引情報に拡張EDIデータが含まれる場合は「照会」ボタンが表示されます。「照会」ボタンをクリックすると、EDI情報詳細画面が表示されます。

※「印刷」ボタンをクリックすると、印刷用PDFファイルが表示されます。

## 手順3 承認完了

承認結果[総合振込(給与・賞与振込/口座振替)]画面が表示されますので、承認結果をご確認ください。

資金移動の  
便利な機能

## ◎振込振替・伝送データ作成時の便利な機能◎

振込振替および伝送(総合振込、給与・賞与振込、口座振替)データ作成時にご利用いただけます。

## 振込(請求)先の情報照会

振込振替:○/データ伝送:○

振込(請求)データ作成時に、振込(請求)先一覧入力画面に表示されている「詳細」ボタンをクリックすると、振込(請求)先情報を照会することができます。

「資金移動」メニューの「振込振替」「総合振込」「給与・賞与振込」「口座振替」業務から「振込(請求)データの新規作成」を選択し、登録振込(請求)先選択画面で「詳細」ボタンをクリックしてください。

## 振込(請求)先グループの登録

振込振替:○/データ伝送:○

あらかじめ振込(請求)先グループを作成しておくことにより、支払日や部署ごとに振込(請求)先を分類することができます。振込振替先、総合振込先、給与・賞与振込先、請求先ごとにそれぞれ最大20件までグループを登録することができます。

「資金移動」メニューの「振込振替」「総合振込」「給与・賞与振込」「口座振替」業務から「振込(請求)先のグループ管理/ファイル登録」を選択し、「グループの登録/変更/削除」から「新規登録」ボタンをクリックしてください。

## 振込(請求)先情報のファイル登録・取得

振込振替:○/データ伝送:○

他のソフト等で作成した振込(請求)先情報(CSV形式もしくは全銀協形式)から、ファイル登録することができます。また登録されている振込(請求)先情報をCSV形式にてファイル一括取得することも可能です。

「資金移動」メニューの「振込振替」「総合振込」「給与・賞与振込」「口座振替」業務から「振込(請求)先のグループ管理/ファイル登録」を選択し、「振込(請求)先ファイル登録」もしくは「振込(請求)先ファイル取得」ボタンをクリックしてください。

## 作成中データの修正・削除

振込振替：○／データ伝送：○

一時保存したり、エラーになった振込（請求）データの修正・削除をすることができます。ただし、一時保存したりエラーになった振込（請求）データを編集できるのは、そのデータの作成者のみとなります。

「資金移動」メニューの「振込振替」「総合振込」「給与・賞与振込」「口座振替」業務から「作成中振込（請求）データの修正・削除」を選択し、該当取引を選択後、「修正」または「削除」ボタンをクリックしてください。

## データの印刷

振込振替：○／データ伝送：○

各種画面で表示される「印刷」ボタンをクリックすると、処理結果や処理内容の詳細などがPDF形式の帳票として出力され、印刷することができます。また帳票はPDF形式ファイルで保存することも可能です。

各種画面から「印刷」ボタンをクリックしてください。

## 承認待ちデータの引戻し

振込振替：○／データ伝送：○

最終承認者の承認が完了するまでの間、依頼者または一次承認者により承認待ち取引データを引戻しすることができます。

「資金移動」メニューの「振込振替」「総合振込」「給与・賞与振込」「口座振替」業務から「承認待ちデータの引戻し」を選択し、該当取引を選択後、「引戻し」ボタンをクリックしてください。

## ◎伝送データ作成時の便利な機能◎

伝送（総合振込、給与・賞与振込、口座振替）データ作成時にご利用いただけます。

※振込振替データ作成時にはご利用いただけませんので、ご注意ください。

### 総合振込、給与・賞与振込から振込振替への切替

振込振替：×／データ伝送：○

総合振込、給与・賞与振込で作成した取引データを、振込振替データに切替を行うことができます。（給与・賞与振込の場合、まず総合振込データへの切替が必要です。）

依頼者が作成中の取引のみ切替を行うことが可能です。

「資金移動」メニューの「総合振込」「給与・賞与振込」業務から「作成中振込データの修正・削除」を選択し、「振込振替へ切替」もしくは「総合振込へ切替」ボタンをクリックしてください。

### 過去データからの作成

振込振替：×／データ伝送：○

総合振込、給与・賞与振込、口座振替で作成した過去の取引データを再利用して、データ作成を行うことができます。

また総合振込、給与・賞与振込から切替えた場合の切替前データも、再利用することが可能です。

「資金移動」メニューの「総合振込」「給与・賞与振込」「口座振替」業務から「過去の振込（請求）データからの作成」ボタンをクリックしてください。

### データの一時保存

振込振替：×／データ伝送：○

総合振込、給与・賞与振込、口座振替で作成途中の取引データを一時保存することができます。

保存期間は保存日から70日です。

各種画面から「一時保存」ボタンをクリックしてください。

### 承認済みデータの承認取消

振込振替：×／データ伝送：○

承認者は、総合振込、給与・賞与振込、口座振替で承認した取引について、承認取消可能期限内であれば、データを取り消すことができます。

なお、承認取消を行った取引は「差戻し」扱いとなり、修正して再度承認を依頼することができます。

「資金移動」メニューの「総合振込」「給与・賞与振込」「口座振替」業務から「承認済みデータの承認取消」ボタンをクリックしてください。

## 用語集

## ■ ログインID

《よこしん》ビジネスダイレクトにログインする際に入力していた  
く、お客さまのお名前に代わるものです。

## ■ ログインパスワード

《よこしん》ビジネスダイレクトにログインする際に入力していた  
く、お客さまがご本人であることを確認させていただくための重要な  
情報です。

## ■ トランザクション認証

取引情報をもとに生成されたパソコン画面上に表示された二次元コー  
ドを「トランザクション認証用トークン」のカメラで読み取り、トーク  
ンのディスプレイに表示された認証番号を、パソコン画面に入力して  
取引を実行します。

「トランザクション認証用トークン」の詳細は、P5「トランザクシ  
ョン認証について」をご参照ください。

## ■ ワンタイムパスワード

専用機器に表示されるその時だけ有効な使い捨てパスワードを「ワ  
ンタイムパスワード」といい、「ワンタイムパスワード」を自動生成す  
るものを「ソフトウェアトークン」といいます。

パスワードは1分間ごとに変化し、1回限りの使用となるため、非常  
に高いセキュリティを保つことができます。

《よこしん》ビジネスダイレクトでは、お客さまのスマートフォンに  
ダウンロードするアプリ形式の「ソフトウェアトークン」をご提供し  
ております。

## ■ 確認用パスワード

登録事項の設定・変更、取引の承認、および税金・各種料金の払込み  
の際に入力していただくものです。

## ■ 払込情報表示パスワード

税金・各種料金の払込みサービスの払込情報取得時に入力していた  
く、ご本人が行った照会であることを確認するためのものです。

## ■ 事前登録方式

事前に登録いただいた入金先に対して行う振込振替の方式です。

## ■ 都度指定方式

よこしんビジネスダイレクトで登録した入金先に対して行う振込振  
替の方式です。

## ■ 電子証明書方式

《よこしん》ビジネスダイレクトへログインする際に、電子証明書を元  
に、利用者端末およびログインIDの特定を行い、同時に入力するロ  
グインパスワードにより認証を行う方式です。

電子証明書による端末認証は、従来のID、パスワードによる個人認  
証と比較し、強度のセキュリティを確保できます。

## ■ 受取人番号

事前登録方式による振込振替を行う際の入金先を表す番号です。振込  
振替ご利用時に、受取人番号を入力していただくことにより、入金先  
口座の詳細な入力を省略して簡易に振込振替を行っていただくこと  
ができます。

## ■ 委託者コード

委託者コードは、全銀協における依頼者や企業を特定するものであ  
り、数字10桁のコード値から構成されます。

## ■ マスターユーザ

マスターユーザは1企業で1人のみ登録できます。マスターユーザは、  
初回のログインID取得を行った利用者であり、自身を含むすべての利  
用者を管理できます。

## ■ 一般ユーザ

マスターユーザにより登録された利用者のことです。マスターユーザ  
により設定された権限の範囲内で、操作を行うことができます。

## ■ 依頼者

振込振替情報、振込情報、請求情報を作成、編集、削除する権限を持  
った利用者のことを指します。

## ■ 承認者

依頼者より依頼データの承認を委託された利用者のことを指します。

## ご注意事項

## ■ ログインIDを忘れた

ログインIDをお忘れになるとログインできません。マスターユーザ  
にご連絡いただくか、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

## ■ ログインパスワードを忘れた

ログインパスワードをお忘れになるとログインできません。  
マスターユーザにご連絡いただくか、「お問い合わせ先」までご連絡  
ください。

## ■ 確認用パスワードを忘れた

確認用パスワードをお忘れになると様々な登録事項の設定・変  
更、取引の承認、および税金・各種料金の払込みがご利用いただけ  
なくなります。マスターユーザにご連絡いただくか、「お問い合わせ  
先」までご連絡ください。

## ■ ログイン・確認用パスワードを間違えて入力した

パスワードを連続して誤入力すると、セキュリティ確保のため一定  
時間《よこしん》ビジネスダイレクトがご利用いただけなくなりま  
す。しばらく待って正しいログイン・確認用パスワードを入力して  
ください。

## ■ ログイン・確認用パスワードが無効になった

さらにパスワードを連続して誤入力すると、セキュリティ確保のため  
パスワードが無効になります。サービス再開にあたっては、マスタ  
ーユーザにご連絡いただくか、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

■ ソフトウェアトークンからトランザクション認証用  
トークンへ変更をする場合

「《よこしん》ビジネスダイレクト運用方式等変更依頼書」をお取引店  
窓口までご提出ください。  
トランザクション認証用トークンがお手元に届き、「契約内容変更の  
ご案内」の電子メールが登録のメールアドレスに届きましたら、トラ  
ンザクション認証用トークンの利用登録が行えます。  
「契約内容変更のご案内」の電子メールが届くまではソフトウェア  
トークンをご利用ください。

## ■ ワンタイムパスワードの設定されたスマートフォンが 使えなくなった場合(故障・買い替え等)

マスターユーザの操作により、ワンタイムパスワードのトークン失効操作が可能です。マスターユーザにご連絡いただくか、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

## ■ トランザクション認証用トークンが紛失・故障した場合

トランザクション認証用トークンが紛失・故障すると振込等のお取引ができません。

新しいトークンを発行する場合は、書面によるお手続きが必要となります。「お問い合わせ先」までご連絡ください。

## ■ 電子証明書の更新

電子証明書有効期限40日前、10日前および当日に届くメールでの通知と、ログイン後の証明書更新選択画面およびトップページの「更新」ボタンの表示により更新のご案内をします。

有効期限までに更新の手続きをお願いします。

期限までに更新手続きが行われなかった場合は、ご利用の電子証明書は失効いたしますので、ご注意ください。

## ■ 電子証明書の有効期限が経過した(失効した)

電子証明書の有効期限は1年です。有効期限内での更新手続きをお願いします。有効期限経過後にご利用の場合は、ログイン画面より「電子証明書発行」(P11)を行ってください。

## ■ 電子証明書の削除

有効期限が経過した証明書は、Internet Explorerの「ツール(T)」-「インターネットオプション(O)」の「コンテンツ」タブの「証明書(C)」ボタンをクリックして該当証明書を選択して削除してください。

## ■ 買い替え等でパソコンを代替する

電子証明書をインストールしているパソコンを代替する場合は、マスターユーザに連絡し、電子証明書の失効手続きを行った後に、電子証明書の再取得をお願いします。

(マスターユーザは、ご自身を含む全ユーザの電子証明書を失効することができます。)

※不正利用防止のため代替・廃棄するパソコンから電子証明書を削除してください。

## ■ 「お問い合わせ先」について

裏表紙をご参照ください。

## 口座名義人 入力上の注意事項

口座名義人(受取人名・預金者名)を入力する場合は、次の事項にご注意ください。正しく入力されない場合にはお振込の処理ができず、取引店窓口で書面による手続きが必要となる場合があります。

- 口座名義人の入力は、すべて半角カナ(半角英数字も利用可)で入力してください。
- 小文字(ア・イ・エ・ツ・ヤ・ユ・ヨ等)は利用せず、大文字で入力してください。
- アルファベットを入力する場合は、半角・大文字で入力してください。
- 入金先が法人または事業所の場合は、略語を使用してください。略語については、先頭の場合は略語の右に「)」、途中の場合は左右に「( )」、末尾の場合は左に「(」を入れてください。また、法人格の場合は、代表者名の入力は不要です。  
<例>  
(株)横信工業 カ)ヨシノカキ 30  
横信工業(有) ヨシノカキ 30(1  
横信工業(株)東京営業所 ヨシノカキ 30(カ)トキヨ 1E
- 口座名義人が長い場合は略語を使用の上、入力可能なところまで入力してください。
- 屋号(団体名)と個人名(代表者名)の間や、姓と名の間には、半角スペースを入れてください。
- スペースを入力する場合は、半角で入力してください。
- 利用可能な記号は、次のとおりです。(実際は、半角文字で入力してください。)  
( [左括弧] ) [右括弧] - [ハイフン] . [ピリオド]  
● 中ブロ「・」は使用できません。ピリオド「.」で入力してください。

## 【法人・事業所略語の主な例】

用語	略号	用語	略号
株式会社	カ	更正保護法人	和
有限会社	リ	相互会社	ソ
合名会社	メ	特定非営利活動法人	トセ
合資会社	シ	独立行政法人	トク
合同会社	ド	地方独立行政法人	ホトク
医療法人	イ	弁護士法人	ベン
医療法人社団	イ	有限責任中間法人	チウ
医療法人財団	イ	無限責任中間法人	チウ
社会医療法人	イ	行政書士法人	ギヨ
財団法人	ザイ	司法書士法人	シホ
一般財団法人	ザイ	税理士法人	ゼイ
公益財団法人	ザイ	国立大学法人	ゲイ
社団法人	ソ	公立大学法人	ゲイ
一般社団法人	ソ	農事組合法人	ノ
公益社団法人	ソ	管理組合法人	カリ
宗教法人	シウ	社会保険労務士法人	シウ
学校法人	ガク	営業所	エイ
社会福祉法人	ク	出張所	シウ

## 金額取込機能のファイルフォーマット

- ※データは必ずカンマ区切りまたはタブ区切りで作成してください。
- ※桁数欄の「N」は数字、「C」は半角文字(カタカナ・英大文字・数字の混在)をあらわす。
- ※任意項目については、未入力でもデータの取込は可能です。

### ■ 総合振込

No.	項目名	桁数	内容	区分
1	顧客コード1	C(10)	顧客コード1	必須
2	支払金額	N(10)	支払金額	必須
3	手数料負担区分	N(1)	0:当方負担 1:先方負担 スペース:マスタに登録した手数料負担区分	任意
4	予備領域	N(1)	スペース	任意
5	EDI情報	C(40)	EDI情報	任意

#### ☆フォーマット参考例(カンマ区切り)

	1	2	3	4	5
1	1234567890	10000	0		EDI9999
2	8888888888	10000	1		
3	9999999999	15000			

### ■ 給与・賞与振込

No.	項目名	データ長	内容	区分
1	社員番号	C(10)	社員番号	必須
2	支払金額	N(10)	支払金額	必須

#### ☆フォーマット参考例(カンマ区切り)

	1	2
1	1280045001	10000
2	1234560001	10000

### ■ 口座振替

No.	項目名	データ長	内容	区分
1	顧客番号	C(20)	顧客番号	必須
2	引落金額	N(10)	引落金額	必須

#### ☆フォーマット参考例(カンマ区切り)

	1	2
1	0001234001	10000
2	0128888001	10000

## 総合振込(全銀協制定フォーマット)

### レコードの内容

レコードの仕様は以下のとおりとする。

項目	内容
レコード長	120バイト
改行(CR LF)をつける場合	120バイトの後に2バイトで収容する
使用コード	JISコード(EBCDIC不可)

(注)桁数欄の「N」は数字(右詰・前余白は0で埋める)、「C」は半角文字(カタカナ・英大文字・数字の混在)(左詰・後余白はスペースとする)をあらわす。

#### (1)ヘッダー・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	1:ヘッダー・レコード
2	種別コード	N(2)	21:総合振込
3	コード区分	N(1)	0:JIS
4	会社コード	N(10)	当金庫が採番した委託先コード ※画面上で確認できません。
5	会社名	C(40)	振込元の依頼人名
6	振込指定日	N(4)	振込指定日/月日(M/MDD) [金融機関営業日に限る]
7	仕向金融機関コード	N(4)	1280
8	仕向金融機関名	C(15)	ヨコハマシティ(省略可:省略する場合はスペースとする)
9	仕向支店コード	N(3)	取引支店コード
10	仕向支店名	C(15)	取引支店名称(省略可:省略する場合はスペースとする)
11	預金種目	N(1)	振込依頼人の預金種目/1:普通預金、2:当座預金
12	口座番号	N(17)	振込依頼人の口座番号
13	ダミー	C(7)	スペースとする
	計	(120)	

#### (2)データ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	2:データ・レコード
2	被仕向金融機関コード	N(4)	振込先金融機関コード(統一金融機関番号)
3	被仕向金融機関名	C(15)	振込先金融機関名称(カナ)
4	被仕向支店コード	N(3)	振込先支店コード(統一店番号)
5	被仕向支店名	C(15)	振込先支店名称(カナ)
6	手形交換所番号	N(4)	未使用(ゼロとする)
7	預金種目	N(1)	1:普通預金、2:当座預金、4:貯蓄預金、9:その他
8	口座番号	N(17)	振込先の口座番号(スペース・ハイフン等は入力しない)
9	受取人名	C(30)	受取人名(カナ)
10	振込金額	N(10)	依頼金額
11	新規コード	N(1)	未使用(ゼロとする)
12	顧客コード1	C(10)	お客さまが付した顧客コード1
13	顧客コード2	C(10)	お客さまが付した顧客コード2
12	EDI情報	C(20)	受取人に対して通知するEDI情報(15.識別表示を「Y」とする)
14	振込指定区分	N(1)	7:電信振込
15	識別表示	C(1)	Y:EDI情報を使用する スペース:EDI情報を使用しない
16	ダミー	C(7)	スペースとする
	計	(120)	

#### (3)トレーラ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	8:トレーラ・レコード
2	合計件数	N(6)	データ・レコードの合計件数
3	合計金額	N(12)	データ・レコード振込金額の合計
4	ダミー	C(101)	スペースとする
	計	(120)	

#### (4)エンド・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	9:エンド・レコード
2	ダミー	C(119)	スペースとする
	計	(120)	

## 給与・賞与振込(全銀協制定フォーマット)

### レコードの内容

レコードの仕様は以下のとおりとする。

項目	内容
レコード長	120バイト
改行(CR LF)をつける場合	120バイトの後に2バイトで収容する
使用コード	JISコード(EBCDIC不可)

(注)桁数欄の「N」は数字(右語・前余白は0で埋める)、「C」は半角文字(カタカナ・英大文字・数字の混在)(左語・後余白はスペースとする)をあらわす。

#### (1)ヘッダー・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	1:ヘッダー・レコード
2	種別コード	N (2)	11:給与振込、12:賞与振込
3	コード区分	N (1)	0:JIS
4	会社コード	N (10)	当金庫が採番した委託先コード ※画面上で確認できます。
5	会社名	C (40)	振込元の依頼人名
6	振込指定日	N (4)	振込指定日/月日(MMDD) [金融機関営業日に限る]
7	仕向金融機関コード	N (4)	1280
8	仕向金融機関名	C (15)	ヨコハマシティ(省略可:省略する場合はスペースとする)
9	仕向支店コード	N (3)	取引支店コード
10	仕向支店名	C (15)	取引支店名称(省略可:省略する場合はスペースとする)
11	預金種目	N (1)	振込依頼人の預金種目/1:普通預金、2:当座預金
12	口座番号	N (7)	振込依頼人の口座番号
13	ダミー	C (17)	スペースとする
	計	(120)	

#### (2)データ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	2:データ・レコード
2	被仕向金融機関コード	N (4)	振込先金融機関コード(統一金融機関番号)
3	被仕向金融機関名	C (15)	振込先金融機関名称(カナ)
4	被仕向支店コード	N (3)	振込先支店コード(統一店番号)
5	被仕向支店名	C (15)	振込先支店名称(カナ)
6	手形交換所番号	N (4)	未使用(ゼロとする)
7	預金種目	N (1)	1:普通預金、2:当座預金
8	口座番号	N (7)	振込先の口座番号(スペース・ハイフン等は入力しない)
9	受取人名	C (30)	受取人名(カナ)
10	振込金額	N (10)	ご依頼金額
11	新規コード	N (1)	未使用(ゼロとする)
12	社員番号	C (10)	お客さまが付した社員番号
13	所属コード	C (10)	お客さまが付した所属コード
14	ダミー	C (9)	スペースとする
	計	(120)	

#### (3)トレーラ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	8:トレーラ・レコード
2	合計件数	N (6)	データ・レコードの合計件数
3	合計金額	N (12)	データ・レコード振込金額の合計
4	ダミー	C (101)	スペースとする
	計	(120)	

#### (4)エンド・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	9:エンド・レコード
2	ダミー	C (119)	スペースとする
	計	(120)	

## 口座振替(全銀協制定フォーマット)

### レコードの内容

レコードの仕様は以下のとおりとする。

項目	内容
レコード長	120バイト
改行(CR LF)をつける場合	120バイトの後に2バイトで収容する
使用コード	JISコード(EBCDIC不可)

(注)桁数欄の「N」は数字(右語・前余白は0で埋める)、「C」は半角文字(カタカナ・英大文字・数字の混在)(左語・後余白はスペースとする)をあらわす。

#### (1)ヘッダー・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	1:ヘッダー・レコード
2	種別コード	N (2)	91:預金口座振替
3	コード区分	N (1)	0:JIS
4	委託者コード	N (10)	当金庫が採番した委託先コード ※画面上で確認できます。
5	委託者名	C (40)	口座振替請求の依頼人名
6	引落日	N (4)	引落指定日/月日(MMDD) [金融機関営業日に限る]
7	取引金融機関コード	N (4)	1280
8	取引金融機関名	C (15)	ヨコハマシティ(省略可:省略する場合はスペースとする)
9	取引支店コード	N (3)	取引支店コード
10	取引支店名	C (15)	取引支店名称(省略可:省略する場合はスペースとする)
11	預金種目	N (1)	依頼人の預金種目/1:普通預金、2:当座預金
12	口座番号	N (7)	依頼人の口座番号
13	ダミー	C (17)	スペースとする
	計	(120)	

#### (2)データ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	2:データ・レコード
2	引落金融機関コード	N (4)	1280
3	引落金融機関名	C (15)	ヨコハマシティ
4	引落支店コード	N (3)	請求先支店コード(統一店番号)
5	引落支店名	C (15)	請求先支店名称(カナ)
6	ダミー	C (4)	未使用(スペースとする)
7	引落口座の預金種目	N (1)	1:普通預金、2:当座預金
8	引落口座の口座番号	N (7)	請求先の口座番号(スペース・ハイフン等は入力しない)
9	引落口座の預金者名	C (30)	請求先口座の預金者名(カナ)
10	引落金額	N (10)	請求金額
11	新規コード	N (1)	0:その他、1:第1回引落分、2:変更分
12	顧客番号	C (20)	お客さまが付した固有の番号
13	振替結果コード	N (1)	未使用(ゼロとする)
14	ダミー	C (8)	スペースとする
	計	(120)	

#### (3)トレーラ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	8:トレーラ・レコード
2	合計件数	N (6)	データ・レコードの合計件数
3	合計金額	N (12)	データ・レコード請求金額の合計
4	振替済件数	N (6)	未使用(ゼロとする)
5	振替済金額	N (12)	未使用(ゼロとする)
6	振替不能件数	N (6)	未使用(ゼロとする)
7	振替不能金額	N (12)	未使用(ゼロとする)
8	ダミー	C (65)	スペースとする
	計	(120)	

#### (4)エンド・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	9:エンド・レコード
2	ダミー	C (119)	スペースとする
	計	(120)	

## 総合振込 (XMLフォーマット)

※XML対応形式は3月16日以降にサービス開始となります。

### レコードの内容

レコードの仕様は以下のとおりとする。

※[繰返]:XMLタグの出現頻度をあらわす。

[0..1]:XMLタグがない、または1つ

[1..1]:XMLタグが必ず1つであり、上位のタグが存在する場合、必須項目

[1..n]:XMLタグが1つ以上

※[データ長]:各XMLタグの項目属性(使用可能文字)とそのデータ長をあらわす。

C:半角文字

N:半角数字

K:漢字(全角文字を含むシステム使用可能文字)

±:設定値なし(タグのみ)

※本フォーマットは、「ISO20022[pain.001](総合振込依頼フォーマット)」に準拠しているため、記載のないタグについては、取得もチェックも行われないうこととする。

※最大ファイルサイズは、10メガバイトとする。

No.	項目名	XMLタグ	繰返	データ長	備考
1	XML宣言	※備考参照	-	-	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
2	XMLドキュメントルート	<Document> ※備考参照	[1..1]	±	<Document xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:pain.001.001.03">
3	総合振込依頼ルート	<CstmrCdtTrfInftn>	[1..1]	±	
4	グループヘッダー情報	<GrpHdr>	[1..1]	±	
5	グループメッセージID	<MsgId>	[1..1]	C (35)	
6	XMLファイル作成日時	<CreDtTm>	[1..1]	C (19)	入力形式: "YYYY-MM-DDThh:mm:ss"
7	支払情報数	<NbOfTxs>	[1..1]	N (1)	"1"固定
8	開始集団	<InitgPty>	[1..1]	±	
9	支払情報	<PmtInf>	[1..1]	±	
10	支払情報ID	<PmtInfId>	[1..1]	C (35)	
11	支払方法	<PmtMtd>	[1..1]	C (3)	"TRF"固定
12	合計件数	<NbOfTxs>	[1..1]	N (6)	
13	合計金額	<CtrSum>	[1..1]	N (12)	
14	支払種別情報	<PmtTpInf>	[1..1]	±	
15	種別情報	<CtgyPurp>	[1..1]	±	
16	種別コード	<Cd>	[1..1]	C (4)	"OTHR"固定 ※全銀協フォーマット(ヘッダレコード)における「識別コード」="21"(総合振込)の代替として設定
17	取組日	<ReqdExctnDt>	[1..1]	C (10)	入力形式:"YYYY-MM-DD"
18	振込依頼人情報	<Dbtr>	[1..1]	±	
19	振込依頼人識別情報	<Id>	[0..1]	±	「振込依頼人コード(取引企業コード)」を省略する場合、本タグを設定しない
20	振込依頼人組織識別情報	<OrgId>	[1..1]	±	
21	振込依頼人組織識別詳細情報	<Othr>	[0..1]	±	
22	振込依頼人コード(取引企業コード)	<Id>	[1..1]	N (10)	全銀協フォーマット(ヘッダレコード)における「委託者コード」を設定
23	振込依頼人概要情報	<SchmeNm>	[0..1]	±	
24	振込依頼人概要コード	<Cd>	[1..1]	C (4)	
25	振込依頼口座情報	<DbtrAcct>	[1..1]	±	

No.	項目名	XMLタグ	繰返	データ長	備考
26	振込依頼人口座識別情報	<Id>	[1..1]	±	
27	振込依頼人口座識別詳細情報	<Othr>	[1..1]	±	
28	振込依頼人口座番号	<Id>	[1..1]	N (7)	全銀協フォーマット(ヘッダレコード)における「口座番号(依頼人)」を設定 ※使用しない場合でも任意数字の設定を必須とする
29	振込依頼人預金種目情報	<Tp>	[0..1]	±	「振込依頼人預金種目」を省略する場合、本タグを設定しない
30	振込依頼人預金種目	<Prtry>	[1..1]	N (1)	全銀協フォーマット(ヘッダレコード)における「預金種目(依頼人)」を設定
31	仕向金融機関情報	<DbtrAgt>	[1..1]	±	
32	仕向金融機関識別情報	<FinInstnId>	[1..1]	±	
33	仕向決済システム識別情報	<ClrSysMmbld>	[0..1]	±	
34	仕向銀行番号	<Mmbld>	[1..1]	N (4)	※使用しない場合でも任意数字の設定を必須とする
35	仕向銀行名	<Nm>	[0..1]	C (15)	
36	仕向支店情報	<BrnchId>	[0..1]	±	
37	仕向支店番号	<Id>	[0..1]	N (3)	
38	仕向支店名	<Nm>	[0..1]	C (15)	
39	振込依頼人情報	<UltmtDbtr>	[0..1]	±	
40	振込依頼人名	<Nm>	[0..1]	C (40)	全銀協フォーマット(ヘッダレコード)における「委託者名」を設定
41	取引明細	<CdtTrfTxInf>	[1..n]	±	
42	支払識別情報	<PmtId>	[1..1]	±	
43	取引明細識別番号(振込依頼人発行)	<EndToEndId>	[1..1]	C (35)	
44	振込金額情報	<Amt>	[1..1]	±	
45	振込金額	<InstdAmt Ccy="JPY">	[1..1]	N (10)	
46	被仕向金融機関情報	<CdtrAgt>	[1..1]	±	
47	被仕向金融機関識別情報	<FinInstnId>	[1..1]	±	
48	被仕向決済システム識別情報	<ClrSysMmbld>	[1..1]	±	
49	被仕向銀行番号	<Mmbld>	[1..1]	N (4)	
50	被仕向銀行名	<Nm>	[0..1]	C (15)	
51	手形交換所番号情報	<Othr>	[0..1]	±	
52	手形交換所番号	<Id>	[1..1]	N (4)	
53	被仕向支店情報	<BrnchId>	[1..1]	±	
54	被仕向支店番号	<Id>	[1..1]	N (3)	
55	被仕向支店名	<Nm>	[0..1]	C (15)	
56	受取人情報	<Cdtr>	[1..1]	±	
57	受取人名	<Nm>	[1..1]	C (30)	
58	受取人識別情報	<Id>	[0..1]	±	「顧客コード1情報」「顧客コード2情報」を省略する場合、本タグを設定しない
59	受取人組織情報	<OrgId>	[1..1]	±	
60	顧客コード1情報	<Othr>	[0..1]	±	「識別表示および仕向金融機関指示情報」が未設定、または「桁目」が"Y"以外の場合に設定する「顧客コード1」を省略する場合、本タグを設定しない
61	顧客コード1	<Id>	[1..1]	C (10)	
62	顧客コード1概要情報	<SchmeNm>	[1..1]	±	
63	顧客コード1概要名	<Prtry>	[1..1]	C (14)	"Customer_Code1"固定 ※「顧客コード1情報」を識別するための値
64	顧客コード2情報	<Othr>	[0..1]	±	「識別表示および仕向金融機関指示情報」が未設定、または「桁目」が"Y"以外の場合に設定する「顧客コード2」を省略する場合、本タグを設定しない

## データ伝送における ファイルフォーマットについて

No.	項目名	XMLタグ	繰返	データ長	備考		
65	顧客コード2	<Id>	[1..1]	C (10)			
66	顧客コード2 概要情報	<SchmeNm>	[1..1]	±			
67	顧客コード2 概要名	<Prtry>	[1..1]	C (14)	*Customer_Code2"固定 ※「顧客コード2情報」を識別する ための値		
68	受取口座情報	<CdrAcct>	[1..1]	±			
69	受取口座 識別情報	<Id>	[1..1]	±			
70	受取口座 識別詳細情報	<Othr>	[1..1]	±			
71	受取口座番号	<Id>	[1..1]	N (7)			
72	受取人預金種目 情報	<Tp>	[1..1]	±			
73	受取人預金種目	<Prtry>	[1..1]	N (1)			
74	振込指定区分情報	<InstrForCdrAgt>	[0..1]	±			
75	振込指定区分	<InstrInf>	[0..1]	N (1)	7:電振振込、8:文書振込		
76	識別表示および 仕向金融機関指 示情報	<InstrForDbrAgt>	[0..1]	C (129)	以下の項目を連結して設定する 項目の連結には「*」（半角コ ン）を仕様する		
					明細	項目名	データ長
					1明細目	識別表示	C (1)
						ダミー (データ)	C (7)
						ダミー (ヘッダ)	C (17)
2明細目 以降	ダミー (トレーラ)	C (101)					
	識別表示	C (1)					
例)1明細目	Y:DUMMY01:DUMMY0123 45678901:DUMMY01234 5678901234567890123 4567890123456789012 3456789012345678901 2345678901234567890 123456789012345						
77	新規コード情報	<Purp>	[0..1]	±			
78	新規コード	<Prtry>	[1..1]	N (1)			
79	商流情報	<RmtInf>	[0..1]	±	「識別表示および仕向金融機関指 示情報」の1桁目が「Y」以外の場合 に設定する		
80	金融ED情報	<Ustrd>	[0..500]	K (140)	全銀協フォーマット(データ・レ コード)における「ED」情報を 設定 XMLタグを含むデータを設定す る場合には、base64エンコード を行い、MIMEヘッダ(先頭3桁を 使用)の付加を行う XMLタグを含むデータを設定し ない場合のエンコードは任意と する		
					■MIMEヘッダ(先頭3桁) <Ustrd>MIME-Version:1.0 </Ustrd> <Ustrd>Content-Type:text </xml</Ustrd> <Ustrd>Content-Transfer- Encoding;base64</Ustrd>		

## トランザクション認証のエラーコード・ 警告メッセージ

### 1.利用開始登録時に発生するエラー／警告メッセージ

メッセージID	表示内容	日本語訳	対処方法
DP003	No activation image was recognised. Please capture the image from the website.	二次元コードが認識できません。二次元コードを読み取ってください。	カメラ起動後20秒間読み取りが行われなかった場合に表示されます。右ボタンを押下後カメラが起動するので再度二次元コードを読み取ってください。(※1)
DP004	The device has already been activated with this activation image. Do you want to reactivate the device?	利用開始登録が完了しているトークンでこの起動画像を使用しています。再登録を再実施しますか?	利用開始登録が完了していると認識されているトークンで利用開始登録画面の二次元コードを読み込んだ場合に表示されます。「OK」ボタン押下後、「DP017」が表示されますのでトークンコードの削除を実施し利用開始登録を再実施してください。(※3)
DP005	The scanned image is not a valid activation code. Please capture the image from the website.	読み取った二次元コードは、有効な二次元コードではない可能性があります。有効な二次元コードを読み取ってください。	読み取るべき二次元コードとは異なる二次元コードを読み取ったと認識された場合に表示されます。一度トークンの電源を切り、利用開始登録を再実施してください。(※2)
DP006	Activation cancelled. To perform the activation rescan the image on the website.	利用開始登録を中断しました。再度、二次元コードを読み取ってください。	右ボタン押下後、カメラが起動しますので二次元コードを読み取ってください。
DP009	The scanned image is not a valid activation code. Please capture the activation image from the website.	読み取った二次元コードは、有効な二次元コードではありません。有効な二次元コードを読み取ってください。	読み取るべき二次元コードとは異なる二次元コードを読み取ったと認識された場合に表示されます。一度トークンの電源を切り、利用開始登録を再実施してください。(※2)
DP010	No activation code was recognised. Please capture the activation image from the website.	二次元コードが認識できません。二次元コードを読み取ってください。	右ボタン押下後、カメラが起動しますので二次元コードを読み取ってください。(※1)
DP012	Activation cancelled. You can perform the activation with the activation image from the website at a later time.	利用開始登録を中断しました。利用開始登録を再度実行してください。	正常に操作が行われなかった場合に表示されます。一度トークンの電源を切り、はじめから利用開始登録を行ってください。
DP017	Are you sure to delete activation XXXYYYYYYY?	トークンコード XXXYYYYYYY (※4) を削除してもよろしいですか?	右ボタン「Yes」を押下後トークンコードが削除されます。続いて「Continue」を押下後、利用開始登録を行ってください。(※3)

※1 ※2 該当項目は、処理タイミングが異なるため、同じ表示内容であっても、別々のメッセージIDとなっています。詳細は以下の通りです。

[DP003]・・・「[はじめてご利用になるお客さま] P20の手順3-2①のタイミングで発生します。

[DP010]・・・「[はじめてご利用になるお客さま] P21の手順3-2②のタイミングで発生します。

または、「他のユーザが利用しているトークンをご利用になるお客さま] P23の手順②のタイミングで発生します。

※3 [DP004]が発生した場合、「OK」ボタン押下後、続けて[DP017]が表示されます。

※4 XXXYYYYYYY: トークンコード



## 2. トランザクション認証時に発生するエラー／警告メッセージ

メッセージID	表示内容	日本語訳	対処方法
DP013	The scanned image is not intended for this device.	読み取った二次元コードは、このトークンのものではありません。	利用開始登録済みのトークンとは異なるトークンで二次元コードを読み取った場合に表示されます。トークンの取違いがなければご確認ください。
DP014	Something went wrong. Please try again or contact our hotline.	誤りがあります。再試行するか、本サービスのお問い合わせ窓口へご相談ください。	一度トークンの電源を切り、再起動後操作を再実施してください。解決しない場合は「お問い合わせ先」までご連絡ください。
DP015	No valid image was recognised. Please capture the image again.	二次元コードを読み取ることができませんでした。もう一度二次元コードを読み取ってください。	再度二次元コードを読み取ってください。
DP016	Please verify the data. In case of discrepancies, do not enter the code in the website and contact our customer service immediately.	データを確認してください。問題がある場合は、コード入力を止め本サービスのお問い合わせ窓口へご相談ください。	データを確認し、問題がなければ操作を続行してください。解決しない場合は「お問い合わせ先」までご連絡ください。

## 3. その他のエラー／警告メッセージ

メッセージID	表示内容	日本語訳	対処方法
DP001	Limited number of scans left. Replace batteries as soon as possible.	電池残量が少なくなっています。電池を交換してください。	トークン裏面の電池ボックスはネジ止めされているため、取外しには精密ドライバーをご使用ください。単四電池が3本必要になります。
DP020	Device not activated.	このトークンは利用開始登録されていません。	未使用のトークンでトークンコードを確認しようとした場合に表示されます。

## よくある質問

Q

A

トランザクション認証用トークンの内容が読み取り元画面と異なる。

お使いのPCがMITB (Man In The Browser) 攻撃されている恐れがあります。取引を中断し、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

トランザクション認証用トークンを紛失・破損、または盗難にあってしまった。

「お問い合わせ先」までご連絡ください。引き続き、本サービスをご利用される場合は、トランザクション認証用トークンの再発行手続きが必要です。

トランザクション認証の利用開始登録を正しく完了できず、初期化が必要となってしまった。

「お問い合わせ先」までご連絡ください。引き続き、本サービスをご利用される場合は、トランザクション認証用トークンの初期化手続きが必要です。

トランザクション認証の利用開始登録の途中でトランザクション認証用トークンのボタンを押下したところ、トークンの画面が切り替わってしまった。読み取り元画面の二次元コードを撮影してもエラー(DP005, DP009)が発生する。

再度利用開始登録を実施する必要があります。一度ブラウザを閉じ、再度ログインして利用開始登録を実施してください。

トランザクション認証番号を打ち間違えて利用停止状態となってしまった。

マスターユーザまたは管理者ユーザにより、「各種設定」メニューの「利用者管理」でトランザクション認証利用停止解除を行ってください。  
※トランザクション認証利用停止解除にトランザクション認証用トークンは不要です。  
マスターユーザまたは管理者ユーザにより停止解除を行えない場合、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

トランザクション認証用トークンの電池残量を確認したい。

トランザクション認証用トークンのメニューから確認できます。(左記は残量のイメージ)



【操作方法】

- ① 左ボタンを押下したまま、中央ボタンを長押し(2秒)し、Menuを表示させます。
- ② 左ボタン(▲▼)を押下し、Versionを選択し、右ボタン(OK)を押下します。
- ③ バッテリー残量を確認することができます。

トランザクション認証用トークンの電源が入らない。

電池が切れている可能性があります。「トランザクション認証用トークン」(P5)の「トークン裏面」を参考に電池交換をお試しください。それでも起動しない場合、破損している可能性がありますので、「お問い合わせ先」までご連絡ください。また、引き続き、本サービスをご利用される場合は、再発行されたトランザクション認証用トークンがお手元に届き次第、改めて利用者画面にて利用開始登録の操作が必要となります。